

# A O I T O R I あ お い と り

2023年(令和5年)  
秋号 第177号

## 次期「中期経営方針(仮称)」の 策定に向けて

兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼  
障害者等事業本部長

にしむら よしひろ  
西村 嘉浩



今年の夏は、記録的な厳しい暑さとなりました。職員の皆様には、熱中症から利用者の方々を守るためのさまざまな工夫・対策に、大変ご苦労されたことと思います。新型コロナウイルス感染症については、行動制限の緩和に伴い、以前より感染しやすい環境となったことから、事業団内での感染が多発しています。引き続き、感染防止対策の徹底をお願いします。

現在、次期「中期経営方針(仮称)」の策定作業を進めています。今後の五か年を見据えて、利用者ニーズにあった新たな取組を進めていくことに加えて、一度立ち止まって、現在行われている事業内容や事業規模等の検証を行い、その必要性を再検討する、こうした作業をしっかりと行うことが必要です。

このためには、まず、職員の皆様が問題意識を持つことが大切です。そして、こうした問題をそれぞれの組織で議論をし、二層の経営改善に向けた取組方向を明確にしていかなければならないと考えています。

また、人材の確保・育成・定着も大きな課題の一つであり、長期にわたる地道な努力が求められ

ます。組織にとって「人」は最大の資産であり、職員のスキルや経験などの人材価値の高まりは、事業団の魅力や財産価値の向上を意味します。幸い、事業団は多種多様な人材を擁しており、そしてこれらの人材がネットワークを形成し、県下各地で活躍されています。今後ますます自身の専門的能力に磨きをかけ、良質なサービス提供、職場の魅力アップに活かしていただくようお願いいたします。

最後に、職員の皆様には計画的な休暇取得等でリフレッシュしていただくとともに、先進的で質の高い医療・福祉サービスを提供できるよう、共に頑張ってください。

## 目次

- 1・・・ 次期「中期経営方針(仮称)」の策定に向けて  
兵庫県社会福祉事業団  
常務理事兼障害者等事業本部長 にしむら よしひろ 西村 嘉浩
- 2・・・ 事務局だより/令和5年度 実践報告・実務研究論文 審査結果/  
人の動き
- 3・・・ 令和5年度「虐待防止研修」/シリーズ「ペンリれい」
- 4~5・・・ 特集 入職10年目職員による特別座談会
- 6~7・・・ 施設だより&tピックス
- 8・・・ 施設だより&tピックス/あとがき



# 事務局だより

## 理事会・評議員会概要

### 第二〇四回理事会

(令和五年六月十二日(月)事務局第一会議室)

#### 一 議事

- 一 令和四年度事業報告及び附属明細書について
- 二 令和四年度計算関係書類及び財産目録について
- 三 評議員候補者の推薦について
- 四 評議員選任・解任委員会の招集について
- 五 理事候補者に係る定時評議員会への議案提出について
- 六 監事候補者に係る定時評議員会への議案提出について
- 七 定時評議員会の招集について

#### 二 報告事項

- 一 社会福祉充実残額について
- 二 ガバナンス推進計画に基づく取組状況について
- 三 令和四年度事故・事件、苦情について
- 四 令和四年度県・市指導監査指摘事項への対応について
- 五 令和四年度寄附の状況について
- 六 理事長専決事項について

### 令和五年度定時評議員会

(令和五年六月三十日(金)事務局第一会議室)

#### 一 議事

- 一 理事の選任について
- 二 監事の選任について

#### 二 報告事項

- 一 令和四年度事業報告について
- 二 令和四年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録について
- 三 社会福祉充実残額について
- 四 ガバナンス推進計画に基づく取組状況について
- 五 理事会決議の省略について
- 六 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団職員就業規則等の一部を改正する規則の制定について
- 七 令和四年度事故・事件、苦情について
- 八 令和四年度県・市指導監査指摘事項への対応について
- 九 令和四年度寄附の状況について

### 第二〇五回理事会

(令和五年六月二十日(金)事務局第一会議室)

#### 一 議事

- 一 理事長の選任について

- 二 副理事長、専務理事及び常務理事の選任について
- 二 報告事項
- 一 新たな評議員について

## 規則等改正の概要について

### 一 令和五年五月二十二日施行

- (一) 職員就業規則
  - 新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが五類に変更されたことに伴う同感染症に係る特別休暇の廃止
- (二) 資格手当、職務手当及び業務手当支給規則
  - ア 新型コロナウイルス感染症に係る特別休暇取得時の資格手当、職務手当及び業務手当を減額対象外とする特例措置の廃止
  - イ 新型コロナウイルス感染症に係る業務手当の廃止

- (三) 一般職員給与規則
  - 新型コロナウイルス感染症に係る業務手当の廃止

## 令和五年度 実践報告・実務研究論文 審査結果

今年度、全国社会福祉事業団協議会の第四十六回実践報告・実務研究論文に当法人から二編応募し、一編が入選しました。内容は別表のとおりです。

参加賞	佳作	審査結果	施設名	応募者氏名	論文名
ひまわりの森	五色精光園			心募者氏名	論文名
守山 洋輔	井村 幸代 吉田 健人				
就労継続支援B型事業所におけるサポートブックの活用～統合失調症を有するNさんに対する理解を深める～	強度行動障害スーパーバイザー養成事業の取組について				

## 人の動き

### おつかれさまでした

- 令和五年六月三十日付退職
  - ▼ 総合リハビリテーションセンター
    - 中央病院子どもリハビリテーション・睡眠・発達医療センター副センター長兼診療部神経小児科部長・小児科部長・木村 重美、中央病院看護部看護師・藤井 由香
  - ▼ 西播磨総合リハビリテーションセンター
    - 西播磨病院看護部看護師・小西 ひろ子
  - ▼ 五色精光園
  - ▼ 成人支援第一課支援員・花立 敏行
  - ▼ 丹南精明園
    - 総務課主事・須藤 英治、支援課支援員・依田 健太郎
  - ▼ 三木精愛園
    - 支援課支援員・飯田 菜月
  - ▼ 清水が丘学園
    - 治療課支援員・有吉 陸
  - ▼ 万寿の家
    - 支援課支援員・太田 信哉
  - ▼ 丹寿荘
    - 支援課支援員・畠中 明美
- 令和五年七月七日付退職
  - ▼ 出石精和園
    - 成人支援第一課支援員・山根 睦美
- 令和五年七月三十一日付退職
  - ▼ 総合リハビリテーションセンター
    - 中央病院看護部看護師・藤田 信織・黒田 恵
  - ▼ 西播磨総合リハビリテーションセンター
    - 西播磨病院看護部看護師・成川 恵里香
  - ▼ 赤穂精華園
    - 成人支援第二課主任・井上 あゆみ
  - ▼ 万寿の家
    - 支援課看護師・武藤 孝子
- 令和五年八月三十一日付退職
  - ▼ あわじ荘
    - 支援課支援員・福田 忠平

### よろしくお願ひします

- 令和五年八月一日付採用
  - ▼ 総合リハビリテーションセンター
    - 中央病院看護部看護師・秋元 愛理、中央病院薬剤部薬剤師・久木山 友理
- 令和五年九月一日付採用
  - ▼ 総合リハビリテーションセンター
    - 管理部救護支援課支援員・西珠 実
  - ▼ 万寿の家
    - 支援課看護師・吉田 夕佳
  - ▼ 丹寿荘
    - 支援課看護師・善積 真実
  - ▼ 立雲の郷
    - 支援員・山下 佳織



## ラジオCM放送決定!!

9月20日(水)、Kiss FM KOBЕにて当事業団のラジオCM収録が行われました。ラジオCM放送の詳細については、当事業団Webサイトからご覧ください。



# 令和5年度「虐待防止研修」

令和5年8月28日(月)に事業団内施設の施設長、9月4日(月)に障害者等施設の支援課長、9月7日(木)に高齢施設の支援課長を対象に「虐待防止研修」を行いました。

本研修会では、昨年度に引き続き関西福祉大学の谷口泰司教授を講師に迎え、「虐待防止の取り組み」をテーマに、管理監督職として利用者の人権擁護や尊厳の保持を意識し、全職員へ浸透させるために必要な知識・技術・心構え等を醸成することを目的に講義

及びグループワーク形式で学びました。

支援課長等研修のグループワークでは、社会福祉法人あかりの家ワークホーム高砂の齋藤克己施設長をファシリテーターに迎え、事例検討を実施し、日頃からのコミュニケーション、チームワークの重要性について改めて学びました。



本研修で得た情報と知識については、それぞれ持ち帰り、各施設で全職員に対し伝達研修を実施することとしています。

今回は…

総合リハビリテーションセンター  
救護施設のみみの家  
課長補佐(支援員) 下浦圭介さんです。



私自身の体験談をすると、小学生の時に野球をしていました。その当時の監督に「閑雲野鶴」という言葉を教えていただきました。当時の私をイメージした言葉です。辞書で意味を調べると、のどかに空に浮かぶ雲や原野に遊ぶ鶴のように、なんの束縛を受けず、悠々自適して、自然を楽しむながら暮らす境遇との意味でした。普段は怒

言葉は思いがけない一言で、人生を変えるきっかけになることがあります。いつかは私もそのようなカッコイイ上司になれたらと密かに思っています。

## 「言葉」

私は、言葉がとて不思議だと考えることがあります。それは、たった一言で自信を持つことや人生を変えることがあるからです。

最初は、難しいと思っていましたが、私達もそうですが、信用しないと相手も信頼できないと同時に不安が残るだけだと改めて考えさせてもらい、心に残っています。この二つの言葉が今でも忘れられない言葉となっており、励みになっています。



総合リハビリテーションセンター 障害者スポーツ交流館  
体育指導員 吉田恵吾

### 待ちに待った カニシーズン 到来!!

宿泊 1泊2日 ¥8,300~ (消費税・入浴税込)

ご予約・お問い合わせは下記まで!  
ご連絡お待ちしております!

### 浜坂温泉保養荘

〒669-6702  
兵庫県美方郡新温泉町浜坂775  
TEL (0796) 82-3645 FAX (0796) 82-3647



特集

## 「日本に来て驚いた事」

万寿の家 特定技能外国人 グエンティフェン



皆さんこんにちは私が日本に初めて来た頃は驚いた事がいろいろありましたが、一番の驚きは交通です。私は、日本の公共交通網が発達している事と特に路線図に圧倒されました。たとえ都会から離れた田舎であっても、電車などを使えばどんな土地でも簡単に訪れる事ができます。更に日本の公共交通機関は時間どおりに運行します。また、事故がある時も渋滞している時もクラクションを鳴らす音は滅多に聞こえないし、バスや電車の中では電話で話さず混雑しているにも関わらず日本人は静かな空間を保っています。

この事は私の国

とは違いますので結構びっくりしました。

駅やその周辺地域

にも、視覚障害者専用の通路や障害者用の移動階段など、常に設置されています。他にも、日本では歩行者は右側通行で、横断歩道で信号がない場合、歩行者が常に優先されます。これらは、私が日本に来た時に驚いた事の全てではありませんが、皆さんにとっては普通の事かもしれませんが、私にとっては、日本に来てから深く印象に残っている事です。私は、勉強と仕事の場所として日本を選んだ事を、間違いではなかったと思っています。



淡路島 × 島のパン屋  
淡雲

あやぐも  
淡雲

1本  
400円(税込)

「淡雲」書家: 横手希翔

五色精光園 あゆみの部屋  
TEL 0799 (32) 0400

島のパン屋  
Ayumi

# 10年間で得たもの、そしてこれからの自分

## 特集 入職10年目 職員による 特別座談会



事業団入職から10年。これまでの自分を振り返り、仕事に対するそれぞれの思いや今後の目標、後輩へのメッセージなどを語っていただきました。

### 10年間で得られたもの

**森本** 一人という字は、人と人が互いに支え合っている」とよく耳にしますが、この十年で具体的に経験し、考えることで身についたと思います。利用者さんとの関わりや、他支援員とのチームワークの形成において、福祉の仕事は人と人が対峙する職種で、自分はそのプロなんだということを学びました。



赤穂精華園 成人支援第一課 支援員 高木 大 森本 拓大

**重入** 利用者さんもそうですが、同僚職員、先輩、後輩、家族などとの出会いがたくさんありました。もちろん、楽しい出会いだけでなく、悲しい別れもありましたが、それらが今の私を作っていると感じます。今までに出会った人たちがいなければ、今の私はいないと思います。特に一緒に働いてきた職員の方に、たくさん助けてもらい、しんどいことを分かち合ったことが、本当に大きいと思います。

**田邊** 私一人とのつながりです。事業団内だけでなく、地域の福祉・医療などさまざまな分野の専門職とつながることができました。この仕事は、当事者の人生にかかわる仕事であり、ひとりでは判断が難しい面がたくさんあるので、いろいろ

なからアドバイスをもらえる状況は心強かったです。ベテラン職員の方には、自分の世界だけでは見えてこなかった、知らなかったことを教えてもらい、日々勉強になってい



総合リハビリテーションセンター 自立生活訓練部地域支援課 支援員 田邊 杏奈

**釜谷** もともと福祉をめざしていたわけではなかったのですが、この十年の中で自分自身の福祉サービスの解像度が上がったと感じています。市や県などさまざまなつながりがあり、こういうふうな事業を運営しているという視野が広がりました。事務職員ではありますが、支援員が利用者さんそれぞれの人生に寄り添って支援されている所を見ることができると、やりがいにもつながっています。

**長野** 私も福祉職をめざしていたわけではありませんが、この仕事に就くことができて、介護福祉士やケアマネなどの資格も取得することができました。また、何よりもすごく尊敬できる先輩や同期、後輩と出会えたことが私の得られたものです。

**森本** 仕事は日々楽しいことが多いですが、入職三〜四年目の

### 10年間で一番印象に残っていること

### 先輩・後輩職員との向き合い方

**森本** 人によりですが、後輩には最初は引張り気味で誘導しながら、道を示すことを意識して、あとは自分で考えてみようという指導をしています。基本的にその人を見ることを大事にしています。コミュニケーションをとり、無駄話をしながら、どんな人なのかを見ています。

**田邊** 後輩が少なくあまり機会はありませんが、私の性格的にびしっと言ったり、否定するものが苦手なタイプなので、自分が伝えたいことを、否定せずに気づいてもらえるよう、例えば私ならこうするかな」といった感じで話すようにしています。

### この先仕事面で心掛けていきたいこと

**森本** 今までは、自分自身の能力向上がメインでしたが、次の十年は周りの人たち、チーム力の向上、全てのレベルを押し上げ



**田邊** 一番最初の配属先は丹寿荘だったので、入って最初の夜勤で、看取りの方が亡くなるという場面に立ち会いました。その時の自分には、受け止めきれなかったということを未だに覚えています。そこで、先輩職員から人が亡くなることの受け止め方、看取りに対する捉え方を聞くことができました。死は



【オブザーバー】 事務局次長 大西 伯典

**大西次長** 県庁に行く自分達も今している仕事の理解がより深まると思います。私自身も、三十年前に歩きましたが、いろいろな人と知り合いになれるし、今後の人脈につながるいい機会になると思います。



洲本市五色健康福祉総合センター 五色・サルビアホール 総務課 主任(主事) 金子 早紀

**長野** 利用者さんに「がんばれよ」とか、「あんたらがおるから私は生きていけるかな」と言っていたのが印象的でした。この仕事はそう思ったただけ、人の役に立つ仕事なのだと感じました。初めてユニットリーダーを任された時も、リーダーなので、頼られ、思わぬ仕事が入り込むときもありました。右も左もわからない状態でしたが、先輩職員やまわりの職員に支えられながら、なんとかがんばってこれたと思っています。

### 後輩職員へのメッセージ

**森本** 社会的に福祉のイメージはあまり良くないと思われがちですが、福祉はプロの職場であるということが肝に銘じて、プロフェSSIONナルとして、一緒に技術を磨いていきたいと思います。

**重入** この十年、しんどかったことやめたいと思うこともありました。今となれば、それがあつたから今があると思っています。しんどいと思ってもそれをきっかけにして、乗り越えれば、あんなこともあったと笑えると思っています。

**田邊** 十年続けたのは同僚や周りの仲間を支えられてきたからです。一人で抱え込まず、些細なことでも相談してください。健康に長く勤めてほしいなと思います。

**釜谷** 先輩方がなんとかして働き方改革を進めてきてくださり、今が過渡期だと思っています。職場環境が良くなってきているのを実際に肌で感じているので、それをつないでいき、よりよく働きやすい職場になるよう、私ができるだけいいなと思っています。

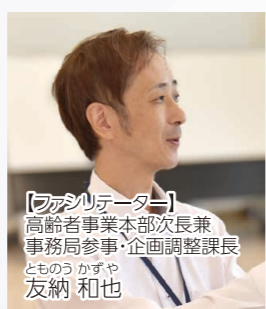
**長野** 福祉の仕事は、確かに大変な仕事ですが、優しい人が多く、愚痴も聞き合いながら、一緒に支えあいながら、頑張っ

て、人間関係づくりをしていきたいです。



ご参加いただいた皆さん、貴重な時間をありがとうございました。

いきましよう。友納次長 十年間同じところで勤めるのは大変だったと思います。皆さんの努力もあると思いますが、いろいろな人と出会い、支えられて今があるのではないのでしょうか。ご家族など支えてくれた人に感謝を伝えて欲しいと思います。ちょうど中堅的な立場ですが、先輩からも頼られ、後輩からも憧れられる職員になってほしいと思います。皆さんならきつくなれると思います。



【ファシリテーター】 高齢者事業本部次長兼事務局参事、企画調整課長 ともなが 友納 和也

ることに努めていきたいです。それが、チームの盛り上がりにつながり、活気あるよい職場が生まれるのだと思います。

**重入** 今年の四月からMSW(医療ソーシャルワーカー)として勤めていますが、新しい制度の勉強など、病院という福祉とは違うところで、対応が難しいと思うこともありますが、多職種で連携して、患者さんが納得できる退院支援をしていきたいです。

**田邊** 今までは、目の前にいる人の支援や、今やっていることの専門性を高めることを努力してきましたが、医療とか、教育とか幅広いことを知った上での支援と感じているので、いろいろな分野を経験してみたいと思っています。

**釜谷** 今までは、自分の目の前の仕事をやる、制度を覚える、規則的なことをこなすことが中心でしたが、この経験をふまえたうえで、俯瞰的に施設の運営や、職員の働きやすさのお手伝いをできればと思っています。

**長野** これから後輩を教えるという立場になっていくと思うので、教え方も一方的に伝えるのではなく、一緒に考えながら目標を達成できるように意識して、人間関係づくりをしていきたいです。



たじま荘 支援課 主任(支援員) ながの じゅん 長野 潤

### ターニングポイントは？

(あの時の言葉が、行動が...など)

**森本** ユニットリーダーになる前後に、同じ現場の支援員から「八方美人だよ」と言われたことがありました。自分でも感じていて、むしろ得意にしていたのですが、いいことではないと言われました。これまで見抜いた人も、言われたことも初めてだったので、自分に芯がないとダメだということを考えているようになった。自分から思っていることをさっさと伝えていこう。それは、自分が思っていることをなるべく言うようにしています。仕事をやるうえで大事だと思うし、人に見られるとはそういうことなんだと思いました。

**重入** 出向先から違う視点を身につけて現場に戻った時に、実習担当の職員さんが、「社会福祉士というのはつなぐ役割、黒子だからね」と実習生に話されていた。その時は何気なしに聞いていたのですが、いまソーシャルワーカーをしていて、本当にその通りだと実感しながら支援をしています。



西播磨総合リハビリテーションセンター 西播磨病院 医療ソーシャルワーカー 田邊 実代

**田邊** たまつあけぼの障害者支援センターに異動となったことがものすごく大きなポイントになりました。センターは神戸市からの委託を受けている部分

が、年度途中で契約職員の方が入って二〜三日で辛いということがありました。総務課長と私で面談を行ったときに、相手の気持ちもわからないまま「できる」と言ってしまう。その方に「あなたには私の辛さはわからない」と言われてしまいました。総合職が一人で、他職員が年上の契約職員の方という組織構成の中で、フォロワーをどういう風にしていけばいいのか、考えるきっかけになりました。

**釜谷** 五色精光園に勤務していた頃、年度途中で契約職員の方が入って二〜三日で辛いということがありました。総務課長と私で面談を行ったときに、相手の気持ちもわからないまま「できる」と言ってしまう。その方に「あなたには私の辛さはわからない」と言われてしまいました。総合職が一人で、他職員が年上の契約職員の方という組織構成の中で、フォロワーをどういう風にしていけばいいのか、考えるきっかけになりました。



# 施設だより／トピックス—夏の思い出いろいろ



## 第六十二回神戸市障害者スポーツ大会に スポーツ大会に参加しました

自立生活訓練センター



第六十二回神戸市障害者スポーツ大会が開催され、五月二十一日(日)、フライングディスク競技の部に四名の利用者様が、六月四日(日)、陸上競技の部には七名の利用者様が参加しました。皆様、ソフトボール投げや百メートル走など、さまざまな競技にて健闘されておりました。

## 夏祭りを開催しました

朝陽ヶ丘荘

デイサービスつながらりでは、夏祭り本番に向け炭坑節を利用者様と職員が一緒に練習しました。「踊りどようやったかな…」と言われながらも炭坑節の一月があ〜月〜が流れると笑顔で手拍子、軽やかに手や足が動き始めておられました。八月一日(火)から十日(木)「土日を除く」の本番では、練習の成果が発揮され踊りを満喫、かき氷・金魚すくい・輪投げ・射的などの縁日を楽しめました。地域の祭りなど思い出話に花が咲き、猛暑も吹き飛ばすような楽しい時間となりました。



## 『地域交流納涼祭』を 開催しました

洲本市五色健康福祉総合センター

八月九日(水)、地域交流納涼祭を開催しました。今年度は利用者様のみの参加となりましたが、特養、デイサービス、ひろいしの里のほとんどの利用者様が参加されました。五色中学校吹奏楽部による楽器演奏に始まり、サルビアレソングや、舞女流華連様の踊りを楽しんだり、大変な盛り上がりの中で楽しいひとときを過ごしました。



## くにうみ音楽会を開催！

くにうみの里

八月十六日(水)、くにうみ音楽会にYOUNG(アロアロ)さんとカパーフラオカ・イリマレイアー・ピキのフラガールさんが来てくださいました。ウクレレの音色に合わせ素敵な歌声が広がり、フラガールさんの踊りで会場も盛り上がりました。たくさん曲を披露して下さるなか、利用者様も一緒にフラガールさんのダンスを真似て踊ったり、知っている曲が流れると歌ったりと、とても楽しい時間を過ごされています。



## 児童療やんちゃ祭りを開催しました

赤穂精華園

八月十七日(木)、児童療やんちゃ祭りを開催しました。当日の天気は雨で施設内での開催となりましたが、十個のゲームコーナーを楽しみ、夜は焼きそばや焼きトウモロコシなど模擬店を子ども達と一緒に作り、みんないつも以上にたくさん食べて、おなかいっぱい、楽しさいっぱいの一日を過ごしました。夜の花火大会は延期となりましたが、夏の思い出を作ることができました。



## 四年ぶり！ホスピタルライブ2023

赤穂精華園

九月十四日(木)、松尾貴臣さんのホスピタルライブを開催しました。コロナ禍を経て四年ぶりの開催で、心待ちにしている利用者様がたくさんおられました。利用者様が楽しめるようなカバー曲を中心に、オリジナル曲を含めて八曲を歌っていただきました。たくさん拍手と、時には歓声も飛び交い、大盛り況でした。楽しかった「また来て欲しい」との言葉に、松尾さんもとても喜ばれていました。



## 毎年恒例!!万寿の家花火大会

万寿の家

八月七日(月)、八日(火)に毎年恒例の花火大会を開催しました。感染症予防対策を講じた中ではありますが、今年も施設の玄関前に行う事が出来ました。利用者様は手持ち花火や線香花火を見て笑顔がこぼれたり、打ち上げ花火に興奮される方もいたり、大変盛り上がり、夏の思い出のページを作る事が出来ました。



## 大型プールを寄付して いただきました！

おぞらのいえ

夏休みのおぞらのいえの子どもたちは大型プールで水遊びをしました。この大型プールは寄付していただいたもので、その大きさに子どもたちは大喜びでした。スライダーを楽しもうと何度も滑る姿は、わたしたち職員も見ていると嬉しくなりました。ペランダでの水遊びでしたが水の冷たさに心地よさそうにしている姿や、楽しむあまり一度入ると、なかなかプールから出られない子どももいました。

大型プールで子どもたちの笑顔をたくさん見ることができ、みんなで夏の暑さを乗り越えることができました。寄付していただき、本当にありがとうございました。





# 施設だより／トピックスーみんなの笑顔が弾ける

## 一年半ぶりにふれあいホーム 喫茶を開催しました！

あわじ荘



新型コロナウイルスの影響でしばらく開催できていませんでしたが、久しぶりに利用者の皆様と一緒に集まり、「コミュニケーションホール」にてホーム喫茶を開催しました。会場も季節の飾り付けを行い、色とりどりのケーキバイキングとお茶のほか、一緒に歌も楽しみました！「とても美味しかったです」「また食べたいなあ」と皆様笑顔で舌鼓を打っていました。

## 園芸療法が始まりました！

あわじ荘



あわじ荘認知症対応型通所介護事業所では、淡路市の事業に協力して、県立淡路景観園芸学校と共に水耕栽培を中心とした園芸療法プログラムに取り組んでいます。初めは利用者の皆様も緊張した様子でしたが、回数を重ねるごとに慣れてきた様子で取り組まれていきます。毎週違う植物の種類を植えて、その成長の様子を見て「大きくなるのが早いなあ」などと話されています。

## 令和五年度第二十三回 清水が丘学園児童 心理臨床セミナー

清水が丘学園

八月四日(金)に、「清水が丘学園児童心理臨床セミナー」第二十三回公開講座をオンラインにて行いました。今年度は三名の先生方をお招きし、個別的な配慮が求められる子どもへの理解を深めたり、子どもが持つ力を引き出す支援の在り方や視点について考えたりする機会を設けました。学校の先生方や子どもにも携わる職員の方など多くの方にご参加いただき、盛況のうちに無事に終了しました。

## 「ネスタリゾート神戸」に 行ってきました

清水が丘学園



今年の夏休みは三年ぶりに全員で外出をしました。グループごとに自分たちのプランで行動。スカイ・イーグルというアクティビティで両手を広げて空を飛ぶように滑空したり、大きなアスレチックに挑戦したり、小動物とふれあってきました。とても暑い日でしたが、久しぶりの全員での外出を思い切り楽しみました。

## 地藏盆を実施しました

ことぶき苑



施設に祀られているお地藏さんにお花やお菓子を供え、利用者の皆様には一人ずつ手を合わせてお参りしていただきました。お地藏様には長い間ことぶき苑を見守ってきていただきましたが、これからも利用者様が健やかに過ごしていただけよう感謝の気持ちを含めて供養して参ります。

## 敬老会を開催しました

丹南荘グループホーム



九月十九日(火)に、グループホームで敬老会と花火大会を開催しました。最高齢百歳の方を筆頭に、女性十八名へ長寿のお祝いです。利用者様と飾りつけを行い、昼食に寿司バイキングとドリンクバー、午後から大ビンゴゲーム大会、夕食後に花火大会。暑い夏を乗り越え、楽しみを詰め込んだイベントとなり、利用者様・職員共に大きな笑い声と笑顔が溢れる日となりました。

## 「生活援助従事者研修」が始まりました

職業能力開発施設



令和五年度兵庫県障害者重点分野就労促進事業生活援助従事者研修が八月一日(火)から始まりました。この研修は、介護の仕事に興味をお持ちの障害のある方の、介護の基礎知識や実践力の習得を目的として、約四カ月間、全十二回の講義・実習を予定しています。受講生は資格取得に向けて、研修に意欲的に取り組んでいます。

## 職員研修を実施しています

のぞみの家

のぞみの家では、救急救命をテーマとした職場内研修を実施しました。六月はAEDを用いた心肺蘇生法と救急搬送の手順について学び、八月には食事中の喉詰まりに対しての、背部叩打法やハイムリッヒ法などについて、講義と実技を交えて研修しました。

新型コロナウイルスが流行してからは、オンラインやDVDによる研修になりがちでしたが、職員が集まって行う実技研修はとても役立っています。各職員は研修に参加することにより、実践力を身に付け、緊急事態が発生した場合に迅速で的確な対応ができるよう備えています。



## 特別全国障害者 スポーツ大会へ出場決定

丹南精明園



十月二十八日(土)から鹿児島県で三日間開催される、特別全国障害者スポーツ大会「かごしま大会」フライングディスクの部に利用者の小林英司さんが兵庫県代表選手として出場します。

小林さんは三年前にも兵庫県代表選手に選ばれていましたが、コロナ禍の影響で大会が中止となったため、全国大会は初出場となります。自己記録の更新を目標に頑張ります。応援をよろしくお願いします。



# 施設だより/トピックスー潤いに満ちた毎日を



## 理学療法の日

立雲の郷

毎年七月十七日は、理学療法の日です。昭和四十年、第一回理学療法士国家試験に合格した百十名の理学療法士によって、同年に日本理学療法士協会が結成され、その日を理学療法の日と定められました。そもそも理学療法とは、身体の機能回復や生活の質の向上等を目的に身体と心の両面からはたらきかける治療法の一つです。

訪問看護ステーション「なでしこ」では、理学療法の日に合わせて利用者様や関係機関等へ啓発グッズ等を配布しPRを実施しました。今後もなでしこは、リハビリを通して心身機能の回復・改善・維持・予防の双方から利用者の皆様の暮らしと笑顔を支え、健康寿命の延伸に努めてまいります。



## 納涼祭を実施しました

たじま荘

八月二十四日(木)、二十五日(金)と二日間にかけて、納涼祭を実施しました。たじま荘ふれあいホールで「ボールつかみ」「ボーリング」「福引き」を入所者様に楽しんでいただきました。家族会の全面的なバックアップもあり、今年はさらに豪華景品の福引を用意し、大変盛り上がりました。



また夜には打ち上げ、噴水、ナイアガラ等の花火を鑑賞しました。これでも暑さも打ち止めといきたい、楽しい納涼祭となりました。

## ふれあい緑日を開催しました!

五色精光園

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、昨年度まで開催を見送っていた「ふれあい緑日」を、淡路露店組合様の全面協力のもと、四年ぶりに開催しました。利用者様約二百名及び保護者様約四十名が参加し、盛況のうちに終わることができました。久しぶりの開催ということもあり、参加者の皆様も喜ばれ、緑日の楽しい雰囲気を楽しみました。



## 「福祉のまちづくり研究所創設三十周年記念式典」にご参加を!

福祉のまちづくり研究所

来たる十月二十九日(水)兵庫県公館において見出しの式典・講演会が開催されます。澤村顧問のメッセージ性のあるお話や県立工業技術センター山崎所長様によるご講演のほか、福祉のまちづくり研究所の近年の研究成果の実物展示もあります。歴史的建造物である公館の大会議室に入ることができ、貴重な機会でもありますので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



▼イメージ 公館大会議室内部



## 木工製品シリーズ

『陽なたMOKU(もく)』始動

小野福祉工場



かねてから製作してまいりました看板や席札などの木工製品をシリーズ化し、「陽なたMOKU」と名付けて販売を開始いたしました。木の「あたたかさ」「やわらかさ」「ぬくもり」、そして「やさしさ」を感じてもらえる商品になるよう、このシリーズ名に想いを込めています。新たにカタログを作成し、引き続き皆様のご希望に応えられる製品づくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

## 浜坂温泉ふるさと夏祭り大会

浜坂温泉保養荘

七月十六日(日)、浜坂県民サンビーチ(保養荘から徒歩十分)で、約三千発の花火が夏の夜空へ打ち上げられ、浜坂はとても賑やかな夜となりました。ビーチには屋台も多数あり、当荘のお客様も夕涼みに出掛けられ、年に二度の夏の風物詩を楽しまれておられました。



**moi moi**  
カレエハウス

季節の野菜カレー ¥750(税込)

季節ごとに違った野菜を楽しめるカレーです

営業時間 8:00~16:30 (ラストオーダー16:00)

モーニングは 8:00~11:00のご提供となります

〒673-0534 兵庫県三木市 緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-84-1014 (カーナビ設定:0794-85-8791)




**honoka**  
sweets and bread

赤穂精華園やまびご寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと常設箇所を中心に販売を行っております。新作商品も開発中です。

インスタグラム honoka\_ako




**あとがき**

今年、阪神タイガースが「優勝」という究極の目標を「アレ」と呼んで、見事に達成しました。長年、優勝から遠ざかっていたチームを優勝に導いた監督の手腕もさることながら、「アレ」という言葉に不忠誠な力を感じます。阪神の選手が試合後のインタビューで、「アレ」という言葉をよく発していました。つまりは、目標の言葉を抽象化することで言葉に出しやすく、チーム全員が「優勝」という共通の目標を常に認識することができたのではないかと思います。阪神の躍進は、組織やチームにおいては如何にそれが大切であるかを体現してくれたかと思えます。このあとがきを見てくださった方が、阪神に就いて組織・チーム・ご自身の「アレ」を再認識するきっかけになれば幸いです。

ぶんちゃん